

第1回	全 3 回中の 第 1 回目
目 標	<p>「〈全身で〉人に伝えてみよう！」</p> <p>活動目標：大きな声で呼びかけよう。体の動き（ジェスチャー）で人に伝えよう。</p> <p>学習目標：相手に届く表現（オファー）を考える。表現（オファー）を受け取ること意識する。全身で表現する。</p>
ね ら い	<p>1人が前に出て発表するとなると緊張するのが課題。いきいきと表現し、まわりもそれを見て、みんなで楽しむことを通して、みんなで力を合わせて、全校表現に向けて取り組んでいこうとする意欲を高める。</p>
内 容 及 び 時 間 配 分	<p>●ワーク1：わたし、あなた〈ファミリー班ごとで実施。〉(20分)</p> <p>3つのグループ、それぞれで大きな円状になって立つ。誰からでもいいので、自分を指差して「わたし」と言い、他の誰かを指差しながら「あなた」と言う。「あなた」と言われた人は、自分を指差して「わたし」と言い、他の誰かを指差しながら「あなた」と言うように順番に繋げていく。</p> <p>ある程度実施して、慣れてきたら次は体育館全面を使って、全員で一斉に実施。十分な間隔を取りつつ、全員が円状にならずに体育館全面を使って立ち、同じ内容のワークに取り組む。あえて全員がお互いに見えない場所がある状態で行い、伝えるための工夫を促すようにする。</p> <p>●ワーク2：ジェスチャーで伝える1（5人×6グループ）(10分)</p> <p>全体を5人、6つのチームに分けて実施（1,2年で2チーム、3,4年で3チーム、5,6年で1チーム）。こちらが用意したお題でジェスチャーゲームをする。</p> <p>「伝える人」は1人で他の4人が「回答者」。正解が出たら「伝える人」は「回答者」に回り、「伝える人」を順番で全員がやるようにする。鳥の劇場スタッフが各チームに一人ずつついて、「伝える人」にお題を出す係を担当。</p> <p>※お題は「動物」「スポーツ」といった、いくつかのジャンルに分けて準備する。学年関係なく全チーム共通のお題に取り組む。</p> <p>※十分な距離を取って実施するように、伝える人の立つ位置と答える人たちの座るラインを事前にテープで示すようにする。</p> <p>●ワーク3：ジェスチャーで伝える2（6グループ）(15分)</p> <p>ワーク2と同じ、6つのチームで実施。お題をこちらが用意したものを使うのではなく、「家ですること」をテーマに設定し、自分たちでお題を考えて、ジェスチャーゲームを実施。お題を考え付いた段階で鳥の劇場スタッフに伝えてもらい、回答や表現が難しそうであれば再考を促すようにする。</p> <p>●振り返り（10分）</p> <p>ワーク実施時の写真をスライドショーで見る。子どもに感想を言ってもらう。</p> <p>時間があれば、ワーク3でやったジェスチャーを希望する子どもに全員の前で披露してもらっても良いかも。</p>
実 施 上 の 留 意 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各グループに鳥劇がつき、「三密」に配慮しながら、子ども達が楽しんで活動できるよう、配置などに気を付ける。</li> </ul>
ふ り か え り の 観 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の感じたことを、言葉や絵などで自分らしく伝えようとしていたか。</li> <li>・自分の気持ちの変化や、他者についての気づきがあるか。</li> </ul>
講 師 ・ 補 助 者 に よ る 所 見 の 観 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童が関わり合う場面設定が適切だったか。</li> <li>・学校の指導計画に沿うよう、活動を位置付けることができたか。</li> </ul>